

ほけんだより



令和6年11月19日(火)

札幌市立澄川小学校

保健室 5年生用



いのちの学習を行いました

～さまざまな性について考えよう～

あるイラストを見せて、この人が男性か女性かを考えました。顔立ちや髪型、服装、好みなどから男性か女性かを考えましたが、どちらか分からないという意見もありました。そして、見た目やイメージにある「男らしさ」や「女らしさ」は、性別とは関係ないことが分かりました。

性のとびらを開き、性は男女の2種類ではなく、さまざまな性があることを知りました。その後、「性のものさし」で自分の性についても考え、それぞれの個性や自分らしさを大切にすることを学びました。



性のとびらを開くと...



性には4つの種類があると分かりました！

..♡...♡... 学習後の感想です ..♡...♡...

*今まで、性別は男性と女性しかないと思っていたけど、授業をして、男性と女性だけじゃないことを知った。絶対に「オカマ」「ホモ」などと言わない。自分らしさを大切にしたいです。

*家で「女の子なんだから、かわいくしなさい」とお姉ちゃんに言われたので、自分ではかわいくした方がいいのかな？と思っていました。だけど、この授業をして、自分の思う通りでいいんだ！と安心したので、いのちの学習をしてよかったなと思いました。

*今日は4つの性について学びました。人には人の個性があるということが、改めて分かりました！そして、人の個性を受けとめるということを知りました。

*多様性の時代だから、こういう自分が何の性なのか知るのが大事だということや、自分らしさを大切にすることが大事ということが分かりました。

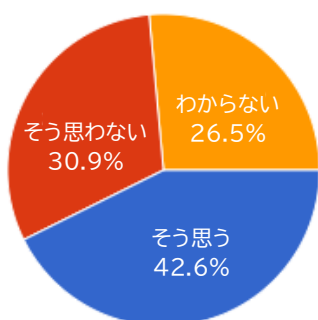
*ぼくはこの授業をやる前は、男と女、女と男で付き合うのが当たり前だと思っていました。だけど、世の中には、男と男、女と女の人もいると知って感心しました。これからも、このことを忘れずに生活していきたいです。

*性には、いろいろなことがあるんだなと思いました。わたしは、男が好きなのかあまり分からないので、これから分かっていけたらいいなと思います。

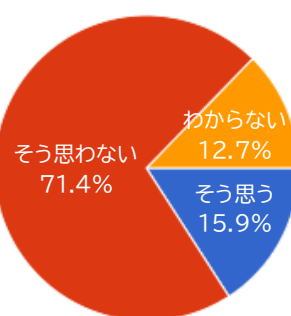
学習の前後でアンケートに答えてもらいました。「性」についての意識の変化を御覧ください。

性別は男か女の2つしかない。

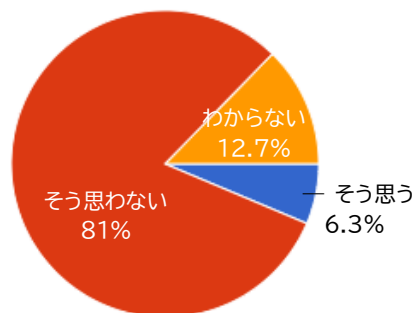
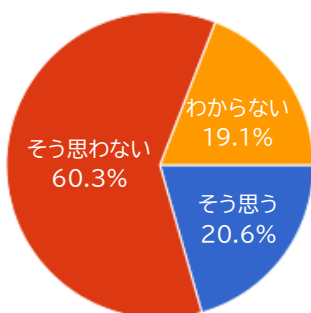
学習前



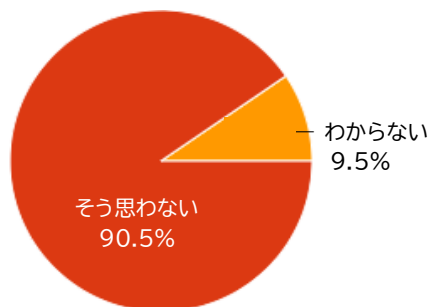
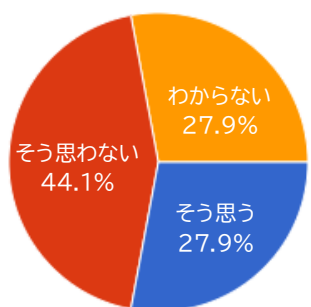
学習後



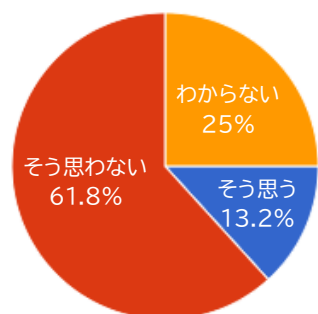
男の子は女の子を好きになり、女の子は男の子を好きになるのが当たり前だ。



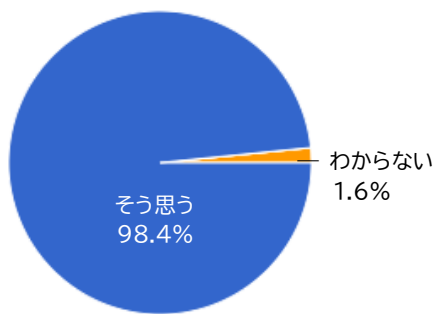
男の子のからだで生まれた人はみんな自分を男の子だと思っていて、
女の子のからだで生まれた人は、みんな自分のことを女の子だと思っている。



だれかに対して「オカマ」「ホモ」と言って
笑ったこと、もしくは笑った人を見たことがある。



だれかに対して「オカマ」「ホモ」と
言わないようにしたい。



思春期を迎える小学5年生ごろは、身体だけでなく、心も大きく成長する時期です。時には、自分の性について悩むこともあるかもしれません。子どもたちには一人で悩まず、信頼できる大人に話すよう伝えました。保健室も、子どもたちが安心して話せるような場所となるよう、今後も努めていきたいと思います。

